

グローバル移転価格コンファレンス

～BEPS（税源浸食と利益移転）を踏まえた各国における移転価格対応の在り方～

日時：2015年9月14日（月） 9:00～18:00

場所：ベーカー&マッケンジー法律事務所（外国法共同事業）セミナー会議室

時間	トピック
08:30 – 09:00	受付
09:00 – 09:05	開会のご挨拶
09:05 – 10:25 (80分)	<p>各国の移転価格税制に関する最新情報</p> <ul style="list-style-type: none"> 本セッションでは各国の移転価格に関する最近の改訂内容（移転価格以外の国際税務関連の改正も含む）を簡潔に説明します。各地域におけるこの1年間の移転価格規則の改定や運用の動向、事前確認制度（APA）、移転価格紛争処理の状況等を米国、欧州、アジアの8か国のスピーカーが直接、説明します。普段、個別にしか触れることのない各国の情報を同時に聞いていただくことにより、各国の規則の特徴・移転価格税制対応の成熟度等を比較し、より深く理解していただけるものと存じます。
10:25 – 10:35	休憩
10:35 – 11:45 (70分)	<p>移転価格文書化/国別報告書</p> <ul style="list-style-type: none"> OECD/G20 が公表した BEPS 行動計画 13 に関する実施ガイダンスでは、前年度の連結売上高が 7.5 億ユーロ（約 1,000 億円）を超える多国籍企業に対して、2016 年 1 月 1 日以降に開始される事業年度の国別報告書（Country-by-Country report）の提出を義務付けています。日本を含む各国はこれに合意し、OECD/G20 は 2015 年 6 月 8 日に国別報告書実施パッケージを公表しました。各国で懸念されている問題点（各国税務当局による報告書記載情報の利用、政府間における情報交換の仕組み、機密保持）を考察し、多国籍企業が実務上どのような点に留意して移転価格文書/国別報告書を作成すべきかを説明します。
11:45 – 12:10 (25分)	<p>ASEAN 諸国における地域統括会社優遇制度の概要</p> <p>（東京事務所コーポレートグループ パートナー弁護士）</p>
12:10 – 13:10	昼食 *昼食（サンドイッチ等）を提供させていただきます。
13:10 – 14:10 (60分)	<p>独立企業間価格の算定方法：想定される変化と課題</p> <ul style="list-style-type: none"> リスク限定販売会社、問屋（コミッションア）、マーケティングサポート会社等に対する移転価格算定方法において、現在直面している重要な関連課題（移転価格算定方法、利益水準指標および恒久的施設への収益配分の問題点など）について議論します。マーケットプレミアムの概念とその無形資産としての認識の是非、また一般的にマーケティング無形資産として認識すべき対象について考察します。さらに、利益分割法に関して想定される改正点および将来的に両側検証を行う利益分割法の広範となる適用の可能性について話し合い、OECD/G20 が新たに発表したいわゆる「6 番目」の移転価格算定方法に関する提案についても紹介します。
14:10 – 14:20	休憩

14:20 – 15:30 (70分)	<p>無形資産の価値評価アプローチおよび費用分担契約 (CCA)</p> <ul style="list-style-type: none"> 2015年4月29日に発表された BEPS 行動計画 8 の「費用分担契約」および 2015年6月4日に発表された「評価困難な無形資産」に関する討議草案を考慮した、無形資産および CCA に関する BEPS プロジェクトの取り組みに焦点をあてて説明します。また、パブリックコメントおよび 2015年7月に開催された公聴会が上記の分野に今後どのような影響を及ぼすについても触れていきます。
15:30 – 15:40	休憩
15:40 – 16:40 (60分)	<p>グループシナジー/ ロケーションセービングおよびその他の要因に係る移転価格問題</p> <ul style="list-style-type: none"> BEPS 行動計画 8~10 の討議草案（無形資産、リスクと資本および再構築等）はロケーションセービング、多国籍企業グループの相乗効果、その他多国籍企業特有の課題を概説しています。2015年7月に開催した公聴会およびその後発表された内容に含まれる属性に関する討議草案と改正点を解説します。
16:40 – 17:50 (70分)	<p>今後の無形資産保有会社および地域統括ストラクチャーのあり方</p> <ul style="list-style-type: none"> BEPS 行動計画では、無形資産、高付加価値機能およびリスクに関する課税問題が注目されています。これらが集約される IP ボックス、地域統括会社およびその他の関連ストラクチャーに関する最近の議論、予想される改訂内容、今後の対応策について各国の観点から説明します。
17:50 – 18:00	質疑応答/ 閉会のご挨拶